

令和3年度鯖江市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

本市の水田面積2,043haのうち1,324haには主食用米が作付されており、残りの719haのうち、約4割の262haでは担い手農業者等がブロックローテーションにより大麦を作付しており、その他に13haでは大豆やそば、57haでは園芸作物、畑作物に不向きな水田236haでは加工用米や飼料用米等、151haは調整水田等の不作付地となっている。

また、大麦の跡には大豆・そばを作付する2年3作体系が定着しており、大麦後の二毛作率は191haで約7割となっている。

作付作物のうち約6割を米が占める主食用米に偏重した生産構造となっており、米価の変動が農業所得に大きく影響を及ぼす。今後も農家に対し需要のある作物への転換や収益性の高い園芸の導入など経営の多角化を推進し、担い手農業者等の経営基盤の強化を図っていく。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

農業者の所得向上や水田園芸の振興を図るため、収益性の高い園芸作物の作付を推進する。特に、これまで地域で取り組んできたブロッコリー、キャベツ、ミディトマト、マルセイユメロン、吉川ナスなどについて、集荷場等を活用し、作付維持および拡大に努める。

不作付地の解消のため、麦や大豆等の生産が不向きな排水不良の水田に対しては、非主食用米の作付を推進する。また、小区画農地については、地場野菜や景観作物等の作付を推進する。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

地域の実情に応じた農地利用を協議し、今後水稻作に活用される見込みがないか方向性等を確認し、高収益作物による畑地化の取組を支援する。

農家組合長や農業委員、JA営農指導員など通じ、水田利用状況を点検し、水田の利用見込みがない場合は、畑地化支援を活用した農地活用を行う。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

米の需給と米価の安定を図るため、生産数量の目安に沿った生産を継続する。

栽培については、五月半ばの適期田植えの継続と基本技術（土づくり、過剰生育防止、適正な水管理、病虫害防除、適期刈取り）の励行により、1等米比率、食味の向上に努め、鯖江産米の評価向上を目指す。

(2) 備蓄米

生産者団体において加工用米と包括的に扱うことにより、麦や大豆等の生産が不向きな排水不良水田において取組みを行う。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

麦や大豆等の生産が不向きな排水不良水田や中山間地などの条件不利地域において、米の需給調整を水稻により行う上で加工用米と合わせて大きな柱となっており、今後も継続して安定した生産を目指す。

イ 米粉用米

麦や大豆等の生産が不向きな排水不良水田での作付を推進し、需要に応じた安定した生産を目指す。

ウ 加工用米

麦や大豆等の生産が不向きな排水不良水田において、米の需給調整や不作付地の改善を行うために推進している。今後も、生産数量の目安の達成や不作付地を改善するために推進していく。

(4) 麦、大豆

大麦、大豆については、生産性向上の取組として集積に努めている担い手農業者を中心とし、ブロックローテーションによる大麦+大豆などの周年作の推進とあわせて、早期溝掘りなど排水対策を徹底し、収量や品質の向上に努める。

また、大豆については、堆肥散布、リン酸資材施用、土壌改良資材施用、麦稈または前作残渣鋤き込みなどにより土づくりを行って単収増加や品質向上を目指す。

(5) そば

そばについては、大麦+そばの周年作を推進する。また、圃場内排水溝の本数を増やすなどの排水対策を徹底し、安定した生産量を確保する。

(6) 高収益作物

収益性の高い園芸作物の作付を推進する。これまで地域で取り組んできたブロッコリー、キャベツ、ミディトマト、マルセイユメロン、吉川ナスなどについて、作付維持および拡大に努める。

5 作物ごとの作付予定面積等

作物	前年度作付面積 (ha)	当年度の作付予定面積 (ha)	令和5年度の作付目標面積 (ha)
主食用米	1,324	1,304	1,300
備蓄米	89	90	90
飼料用米	70	71	72
米粉用米	7	7	7
新市場開拓用米	0	0	0
WCS用稲	0	0	0
加工用米	70	71	72
麦	262	263	264
大豆	(うち二毛作99) 102	(うち二毛作99) 102	(うち二毛作101) 104
飼料作物	0	0	0
・子実用とうもろこし	0	0	0
そば	(うち二毛作92) 102	(うち二毛作92) 102	(うち二毛作94) 104
なたね	0	0	0
高収益作物	57	58	59
・野菜	50	51	52
・花き・花木	3	3	3
・果樹	4	4	4
・その他の高収益作物	0	0	0
その他	0	0	0
	0	0	0
畑地化	0	0	0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	目標値	
				前年度(実績)	
1	大豆	大豆生産性向上作付 支援	土づくり取組面積 単収	(R2年度) 80ha (R2年度) 90kg/10a	(R5年度) 104ha (R5年度) 200kg/10a
2	マルセイユメロン	メロン作付支援	作付面積	(R2年度) 0.26ha	(R5年度) 0.27ha
3	吉川ナス	吉川ナス作付支援	作付面積	(R2年度) 0.20ha	(R5年度) 0.21ha